

資本コストを意識した経営

資本コストがわからない

- ・投資家を無視
-
- ・株価が上がらない
 - ・出世もできない

資本コストとは

資金調達への期待 ← 銀行借入
株主出資

利息(負債コスト) → 銀行

配当(株主資本コスト) → 株主

値上益 → 株主

推定は容易ではない

代表的な算定方法は「CAPM」キャップエム

計算式

有利子負債 D

負債コスト

- ・利率
- ・リスク小 リターン小

株主資本 E

株主資本コスト

- ・配当+株価値上期待
- ・株主の期待収益率を推定
- ・リスク大 リターン大

両方合わせた加重平均資本コスト(WACC ワック)

↓

負債コスト×(1-税率)×D/(D+E)

+

株主資本コスト×E/(D+E)

事例

調達

有利子負債 負債コスト
(40) 2%

株主資本 株主資本コスト
(60) 7%

加重平均資本コスト
(WACC、ワック)

4.76%

↓

計算

$2\% \times (1-30\%) \times 40 / (40+60)$ 負債コストを加重平均

+

$7\% \times 60 / (40+60)$ 株主資本コスト加重平均

資本コストを意識した経営

1、企業価値を上げるために資本コストを下げる

- ・企業価値向上という言葉のお題目化
- ・企業価値の決定する変数は2つ
企業価値 = 利益 / 時本コスト
- ・企業価値(↑) = 利益(↑) / 資本コスト(↓)
- ・資本コストを下げる、とはどういうことか？

投資家が抱くリスクを小さくしてあげる

情報開示の充実、IR、投資家との対話

投資家が抱いているリスクや期待をコントロールする、

マネジメントするという感覚が重要

2、投資判断基準に資本コストを使う

- ・ハードルレートとして資本コストを使う
- ・資本コストを上回るリターンを上げることで初めて企業価値は向上
- ・全ての経営幹部が意識していくべき